

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	農業農村整備事業（たん水防除事業）				
地区名	おくだ 奥田地区				
事業箇所	おくだちょう 西尾市奥田町				
事業のあらまし	<p>本地区は、愛知県西尾市の南部に位置し、矢作川河口付近の左岸低平地に広がる流域面積 104.1ha の排水を担う農業用排水機場を改修するものである。地区内の排水は、通常時は自然排水されるが、洪水時は奥田排水機場により平坂入江（三河湾）へ強制排水している。</p> <p>奥田排水機場は、1977 年度～1979 年度にかけて県営緊急農地等防災事業により設置され、老朽化に伴う排水能力の低下により排水状況は著しく悪化し、再び湛水被害が生じる恐れが高まっている。</p> <p>このため、排水能力が低下した既設排水機場を改修し、湛水被害を未然に防止することにより、農業経営及び県民生活の安定を図ることを目的として、2020 年度からたん水防除事業を実施し、2029 年度に完了する予定である。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>湛水被害を未然に防止し、農地や地域住民の生活を守る。 （基準雨量：293mm/3 日、1/20 年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>なし</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2019 年度)	再評価時 (2025 年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2020～2026	2020～2029	海側の施工制限に伴う工程見直しによる事業期間の延長	
	事業費（億円）	14.5	20.5		
	経費内訳	工事費	12.1	19.1	週休 2 日に伴う自然増および労務資材費の増 2019 年単価→2024 年単価 工法変更（樋管の位置変更）による工事費の増加
		用地補償費	0.1	0.1	—
		その他	2.3	1.3	—
事業内容	排水機場 1 箇所	排水機場 1 箇所	—		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>地区内の都市化に伴い流出量が増大するとともに、経年変化による排水施設的能力低下により農地や農業用施設に多大な湛水被害を及ぼす恐れがある。</p> <p>このため、早急に排水機場を更新し、地域の湛水被害を未然に防止する必要がある。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>計画施設は地区内の湛水被害を防止するための基幹的な排水施設であり、排水能力不足は変わっておらず、整備が必要な状況は継続している。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>地区内の排水能力不足は改善されておらず、事業の必要性は依然として高い。</p>			

判定	B	A: 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B: 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C: 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。																																																																																																																																																													
	【理由】 地区内の排水能力不足は改善されておらず、早急に施設の更新が必要な状況は継続しているため。																																																																																																																																																														
1) 進捗状況	【事業計画及び実績】																																																																																																																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機場工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・建屋工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機械類工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・樋管工</td> <td></td> <td colspan="5">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・撤去工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>当初計画</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">11.2</td> <td></td> <td colspan="2">3.3</td> <td></td> <td></td> <td>14.5</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">3.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">3.3</td> <td></td> <td colspan="2">17.2</td> <td></td> <td></td> <td>20.5</td> </tr> </tbody> </table>														2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	合計	工種 区分	調査・設計	←→											用地補償			←→									工事												・機場工						←→		←→				・建屋工							←→					・機械類工						←→	←→	←→				・樋管工		←→										・撤去工									←→			事業費 (億円)	当初計画			11.2				3.3				14.5	実績			3.3								3.3	今回計画			3.3				17.2				20.5
			2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	合計																																																																																																																																																		
	工種 区分	調査・設計	←→																																																																																																																																																												
		用地補償			←→																																																																																																																																																										
		工事																																																																																																																																																													
		・機場工						←→		←→																																																																																																																																																					
		・建屋工							←→																																																																																																																																																						
		・機械類工						←→	←→	←→																																																																																																																																																					
		・樋管工		←→																																																																																																																																																											
・撤去工									←→																																																																																																																																																						
事業費 (億円)	当初計画			11.2				3.3				14.5																																																																																																																																																			
	実績			3.3								3.3																																																																																																																																																			
	今回計画			3.3				17.2				20.5																																																																																																																																																			
【進捗状況】																																																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>達成状況(%)</th> <th>計画</th> <th>達成状況(%)</th> </tr> <tr> <th>【①】</th> <th>【②】</th> <th>【②÷①】</th> <th>【③】</th> <th>【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>11.2</td> <td>3.3</td> <td>29%</td> <td>20.5</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>10.3</td> <td>2.6</td> <td>25%</td> <td>19.1</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>用地補償費</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>100%</td> <td>0.1</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0.8</td> <td>0.6</td> <td>75%</td> <td>1.3</td> <td>46%</td> </tr> </tbody> </table>													これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画	実績	達成状況(%)	計画	達成状況(%)	【①】	【②】	【②÷①】	【③】	【②÷③】	事業費(億円)	11.2	3.3	29%	20.5	16%	工事費	10.3	2.6	25%	19.1	14%	用地補償費	0.1	0.1	100%	0.1	100%	その他	0.8	0.6	75%	1.3	46%																																																																																																												
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																																																											
	計画	実績	達成状況(%)	計画	達成状況(%)																																																																																																																																																										
	【①】	【②】	【②÷①】	【③】	【②÷③】																																																																																																																																																										
事業費(億円)	11.2	3.3	29%	20.5	16%																																																																																																																																																										
工事費	10.3	2.6	25%	19.1	14%																																																																																																																																																										
用地補償費	0.1	0.1	100%	0.1	100%																																																																																																																																																										
その他	0.8	0.6	75%	1.3	46%																																																																																																																																																										
【施工済みの内容】																																																																																																																																																															
用地買収1式 樋管工1式の1部 機場工1式の1部																																																																																																																																																															
【事後評価に準ずるフォローアップ】																																																																																																																																																															
該当なし。																																																																																																																																																															
2) 未着手又は長期化の理由	漁業関係者との協議により、10月から3月は海苔の養殖への影響が懸念されることから、工事可能時期が限られたため工程の見直しをした結果、事前評価時から工期を3年延長した。																																																																																																																																																														
3) 今後の事業進捗の見込み	【阻害要因】 なし。 【今後の見込み】 今後、予算確保に努めながら事業の進捗を図り、予定工期内の完了を目指す。																																																																																																																																																														

②事業の進捗状況及び見込み

判定	B	<p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																									
	<p>【理由】</p> <p>今後、阻害要因はなく計画どおりの完成が見込まれるため。</p>																																																										
事業の効果の変化	1) 貨幣価値化可能な効果（費用対効果分析結果）の変化	<p>【貨幣価値化可能な効果（費用対効果）分析の算定基礎となった要因変化の有無】</p> <p>事業費の増。</p> <p>【貨幣価値化可能な効果（費用対効果）分析結果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #add8e6;"> <th colspan="2">区分</th> <th>事前評価時 (基準年：2019)</th> <th>再評価時 (基準年：2025)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: left;">費用 (億円)</td> <td>事業費</td> <td>11.2</td> <td>15.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>関連施設の整備費用等</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(C)</td> <td>11.6</td> <td>15.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="8" style="text-align: left;">効果 (億円)</td> <td>作物生産効果</td> <td>1.0</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>△ 0.7</td> <td>△ 1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>災害防止効果（農業関係資産）</td> <td>26.7</td> <td>33.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(B)</td> <td>27.0</td> <td>33.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">(参考) 算定 要因</td> <td>流域面積(ha)</td> <td>104.1</td> <td>104.1</td> <td>増減なし</td> </tr> <tr> <td>受益面積(ha)</td> <td>58.5</td> <td>58.5</td> <td>増減なし</td> </tr> <tr> <td>農地面積(ha)</td> <td>50.4</td> <td>50.4</td> <td>増減なし</td> </tr> <tr> <td>宅地面積(ha)</td> <td>8.1</td> <td>8.1</td> <td>増減なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用対効果分析結果(B/C)</td> <td>2.3</td> <td>2.1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※金額は、社会的割引率（4%）を用いて現在の価値に換算したもの。</p> <p>※評価期間：50年間（当該事業の工事期間10年+40年）</p> <p>注）関連施設の整備費用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関連施設：当該施設と一体となって効用を発揮するもので排水機場に流入する幹線排水路など ・ 算定式：新規整備費＋再整備費＋事業着工時点の資産価値－評価期間終了時点の資産価格 <p>【貨幣価値化可能な効果（費用対効果）分析手法】</p> <p>「新たな土地改良の効果算定マニュアル」（2015年9月 農林水産省農村振興局企画部土地改良企画課・事業計画課監修）に基づき算定。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>事前評価時から大きな変化はない。</p>	区分		事前評価時 (基準年：2019)	再評価時 (基準年：2025)	備考	費用 (億円)	事業費	11.2	15.0		関連施設の整備費用等	0.4	0.8		合計(C)	11.6	15.8		効果 (億円)	作物生産効果	1.0	1.4		維持管理費節減効果	△ 0.7	△ 1.4		災害防止効果（農業関係資産）	26.7	33.1		合計(B)	27.0	33.1		(参考) 算定 要因	流域面積(ha)	104.1	104.1	増減なし	受益面積(ha)	58.5	58.5	増減なし	農地面積(ha)	50.4	50.4	増減なし	宅地面積(ha)	8.1	8.1	増減なし	費用対効果分析結果(B/C)		2.3	2.1	
	区分		事前評価時 (基準年：2019)	再評価時 (基準年：2025)	備考																																																						
	費用 (億円)	事業費	11.2	15.0																																																							
		関連施設の整備費用等	0.4	0.8																																																							
		合計(C)	11.6	15.8																																																							
	効果 (億円)	作物生産効果	1.0	1.4																																																							
		維持管理費節減効果	△ 0.7	△ 1.4																																																							
		災害防止効果（農業関係資産）	26.7	33.1																																																							
		合計(B)	27.0	33.1																																																							
		(参考) 算定 要因	流域面積(ha)	104.1	104.1	増減なし																																																					
受益面積(ha)			58.5	58.5	増減なし																																																						
農地面積(ha)			50.4	50.4	増減なし																																																						
宅地面積(ha)			8.1	8.1	増減なし																																																						
費用対効果分析結果(B/C)		2.3	2.1																																																								

2) 貨幣価値 化困難な 効果の変 化	<p>【事前評価時の状況】 該当なし。</p> <p>【再評価時の状況】 該当なし。</p> <p>【変動要因の分析】 該当なし。</p>
判定	<p>A</p> <p>A: 事業着手時とほぼ同様の事業効果が発現される見通しがある。 B: 事業着手時と比べ低下が見られるが、十分な事業効果が確保される見通しがある。 C: 事業着手時と比べ著しく低下し、現時点では事業効果が確保される見通しが立たない。</p>
	<p>【理由】 事前評価時（2019年度）から引き続き $B/C \geq 1.0$ となっているため。</p>
III 対応方針（案）	
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 —</p> <p>【主な評価内容】 事業完了後5年以内に想定規模と同等の降雨が発生した場合に効果を検証する。ただし、事業完了後5年以内に計画規模と同等の降雨が発生しなかった場合は、事業完了後5年間の最大規模の降雨により評価する。</p>	
V 事業評価監視委員会の意見	
奥田地区の対応方針（案）[事業継続]を了承する。	
VI 対応方針	
事業継続	